

祝入学

本のむし

揭示版

2018年4月12日発行

編集 図書委員会 広報班

アローラ！図書委員会・広報班です。
 新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！！
 いやあ、めでたい！嬉しくて涙が出ますね！
 泣きすぎて目が充血してきました！
 鼻水も止まりません！
 …え？
 今年のヒノキ花粉は去年の43倍だって…？
 と、図書委員会だって負けてられない！
 貸出数50倍を目指して、がんばります！



中学生のおすすめ本

『掟上今日子の備忘録』

作者 西尾維新 913/ニ

以前にドラマ化もされた人気ミステリー。

主人公の掟上今日子は、一日ごとに記憶が消えてしまうという「忘却探偵」です。設定が面白い、本を読むのが苦手な方でも楽しめる1冊です。

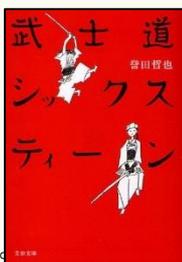


『武士道シックスティーン』

作者 菅田哲也 913/ホ

香織と早苗は高校2年生。

剣道によって深まる絆、増えていく不安…青春を剣道にささげた少女たちの物語です。



『そして五人がいなくなった』

作者 はやみねかおる 913/ハ(児童文庫)

主人公の夢水清志郎は名探偵。

面倒くさがりやでいつも寝てばかりの理想とは無縁な人物で、その彼と、顔がそっくりな三姉妹がさまざまな事件を解決していく物語です。

図書室には同シリーズが17冊あります。



高校生のおすすめ本

『君の臍臓をたべたい』

作者 住野よる 913/ス

「名前のない僕」と「日常のない彼女」が織り成す大ベストセラー青春小説。実写映画化もされたこの小説、わりと本当に泣けます！



『暗くなった朝 3・20』

作者 中沢昭 317/ナ

日本の安全管理を根底から覆した一大事件、地下鉄サリン事件を主題にした一冊です。なかなか焦点の当てられないことがない「人命救助」にテーマが絞られていて、資料としても使い易いです。



『妖怪と小説家』

作者 野梨原花南 913/ノ(文庫)

吉祥寺を舞台にした、小説家・太宰治とその担当編集である水羊のお話。でも、この物語にはいつもと違うもの—そう、怪異が待っているのだ。当たり前の日々のなか、当たり前のように怪異に出会う小説家と編集者。中原先生や谷崎先生も加わって大混乱。文豪と怪異の世界を堪能あれ！



木下校長先生

オススメの本は『**ぼくが医者をやめた理由**』(著 永井明)です。

著者は10年間内科の医師として勤務をしてきましたが、ある事がきっかけとなり辞めてしまいました。

作中では、自分がどんな医者だったのかを振り返りながら『なぜ辞めることにしたのか?』を自問しています。私がこの本に出会ったのは教師になって10年目、当時は自分に自信が持てず大きな不安と苦悩を抱えていました。そんな時にこの本に出会い、読んでみたらスーッと心が安らぎました。この本に救われたおかげで、34年間ずっと教師生活を続けられました。



太田先生 (中3・理科)

オススメするのは『**女の一生**』

(著・遠藤周作)です。2部構成になっていて、第1部は鎖国時代の女性の話、第2部は第二次世界大戦中のある女性の物語です。時代に翻弄される主人公たちに「過去にはこのような女性たちがいたのだ」と思うと感慨深いです。

好きな作家は恩田陸さんで、とくにオススメなのは『**ネバーランド**』です。全寮制の男子校の生徒たちが、冬休みに寮に残ってそれぞれの生き立ちを物語る、というストーリーです。私は女性なので「男子校」という未知の世界に憧れがあって、そこに生きる彼らに心惹かれました。



先生の オススメ本

熊野谿先生 (高1・社会)

まずオススメするのは『**夜と霧**』(著 V.E.フランクル)です。

アウシュビッツ強制収容所を生き抜いた心理学者である著者が、「人間らしく生きられた人はどんな人か」という事について書いたものです。

続いて『**サンタクロースの大旅行**』という新書です。現在「サンタ」と呼ばれる存在が昔はどの様なものであったのかを探求する本で、時代と共に人々の考え方も変わり、自分たちも次の時代を作っていくということを身近なテーマで教えてくれる1冊です。

さいごに『**戦場の村**』(著・本多勝一)です。ベトナム戦争の際に敵対した双方に自由に取材し、リアルタイムで伝えた記事をまとめたもので、「戦争とは何か」をリアルに伝えてくれます。



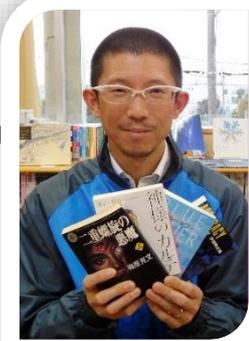
笠原先生 (中2・国語)

オススメ本は『**二重螺旋の悪魔**』

(著 梅原克文)です。バイオホラーですが、理系文系問わず読みやすいです。複雑にからみあう伏線が見事で、人生初のイッキ読みをしました。

皆さんもよく知っている『**神様のカルテ**』(著・夏川草介)なんかも好きですね。「医者は患者のために尽くす」と言いますが、はたしてそれはどこまで正しいのか、ということがテーマになっています。教師も人のために尽くす仕事なので、共感できる部分がありました。

そのほかによく読む作家さんは、石田衣良や伊坂幸太郎です。バイオホラー系の『**ブルータワー**』や、異なる短編がやがてひとつの物語につながっていく『**死神の精度**』などがオススメです。



委員のおすすめ DVD

『**天使と悪魔**』

監督 ロン・ハワード (2009 アメリカ)
原作はダン・ブラウンの同名小説『**天使と悪魔**』(933/ブ)です。シリーズものですがこれ単体でも十分楽しめます。どんでん返し真相も衝撃的で、これを見たらぜひ小説のほうも読んでほしいです!

委員のおすすめ CD

『**となりのトトロ サウンドトラック**』

スタジオジブリの長編アニメ映画「となりのトトロ」のサントラです! 「さんぽ」や「となりのトトロ」などの曲が入っていて、誰でも楽しめます!

